

緑

園の頂

天山を目指して

岸川登山口から天山頂上へ

いざ！林道岸川支線
起点から出発！！

岸川ダムから200m程下ったあたりに、林道岸川支線の起点の看板があり、そこから徒歩で頂上を目指すことに。岸川登山口付近には専用の駐車場が無く、数台の車で行くことと林道を通る車両の妨げになることがあります。林道岸川支線の起点付近には、若干の駐車スペースがありますので、そこからの登山をお勧めします。



九州自然歩道を歩いていくと、右のような標識がいくつも設けられています。標識を目印にたどっていけば、目標までたどり着けるようになります。

また、分かれ道があるところは左のような標識もあり、登山の道しるべとなっています。



本格的な自然歩道

岸川登山口までは、舗装された林道を歩いていくのですが、ここからは、石畳や石段が続きます。しばらく雨が降っていないなくても湿っている所もあり、滑りやすいので用心が必要です。

この辺りからは、木陰が続く隣を流れる清流の音も清々しく、登山を楽しむことができますが、しばらく登ると徐々に傾斜がきつくなっていきます。



所々で、大きな岩肌が剥き出しになっているところや、道幅が狭く崖になっている所もあるので、慎重に登ることをお勧めします。枯葉が堆積し足を踏み外すような所も…。途中には「ゆっくりと、一步一步があなたを守る」の立看板がありました。安全かつ着実な登山のための名言です。

急傾斜のところには、ロープを使って登るような斜面もあり、軍手は必需品です。この辺りからは、本格的な登山を思わせる自然歩道が山頂まで続きます。

息も上がりはじめ、体力的にきつく感じるころ。少しだけ後悔も…。しかし、木陰から吹く風、涼しさを感じさせる鳥の鳴き声や清流の音にも癒されながら自然の心地よさを満喫できます。



▶ルートの途中には、写真のような木々に覆われた石畳や石段が整備された場所があり、ひんやりと涼しさを感じながら歩いていけます。